

選挙制度の改革に関する検討会

選挙制度の改革に関する検討会名簿（12名）

議長	山崎	正昭（無）	水野	賢一（みん）	荒井	広幸（改革）
副議長	輿石	東（無）	片山	虎之助（維新）	主濱	了（生活）
	溝手	顕正（自民）	市田	忠義（共産）		
	郡司	彰（民主）	中山	恭子（次代）		
	魚住	裕一郎（公明）	福島	みずほ（社民）		
						(26. 10. 22 現在)

選挙制度協議会名簿（13名）

座長	伊達	忠一（自民）	西田	実仁（公明）	又市	征治（社民）
	岩城	光英（自民）	中西	健治（みん）	平野	達男（改革）
	岡田	直樹（自民）	柴田	巧（維新）	谷	亮子（生活）
	足立	信也（民主）	井上	哲士（共産）		
	羽田	雄一郎（民主）	中野	正志（次代）		
						(26. 10. 31 現在)

（1）検討の経緯

選挙制度の改革に関する検討会は、平成28年の通常選挙に向けた選挙制度の改革について協議を行うため、第184回国会閉会後の平成25年9月12日に開かれた各会派代表者懇談会での合意を経て、設置された。

第186回国会閉会後においては、本検討会を開かなかつた。

第187回国会においては、本検討会を1回開いた。

平成26年10月22日に検討会（第3回）

を開き、本検討会のメンバー及び本検討会の下に設置された選挙制度協議会の委員について確認した後、山崎議長は辞任した脇前座長の後任として、伊達忠一君を指名した。また、選挙制度の改革について協議を行った。

なお、選挙制度協議会は第186回国会閉会後、平成26年11月21日までの間、9回開かれ、協議を行った。

（2）検討会経過

○平成26年10月22日（水）（第3回）

- 選挙制度の改革について協議を行った。

選挙制度協議会

○平成26年6月26日（木）（第21回）

- 選挙制度の改革について、座長から座長案「選挙区見直し試案」及び「平成24年最高裁判決に基づく選挙制度の検討について」の説明を聞いた。
- 選挙制度の改革について、各会派から座長案に対する検討結果を聞いた後、協議を行った。

○平成26年7月9日（水）（第22回）

- 選挙制度の改革について、民主党・新緑風会から「参議院選挙制度改革案」の説明を聞いた。
- 平成24年最高裁判決を踏まえた較差の許容範囲の解釈について、各会派から検討結果を聞いた後、協議を行った。

○平成26年7月25日（金）（第23回）

- 「ブロック選挙区」及び「2県合区」について、各会派から検討結果を聞いた後、協議を行った。

○選挙制度の改革について、自由民主党から「参院選『選挙区域調整案』（仮称）のイメージ」の説明を聞いた。

○平成26年8月18日（月）（第24回）

○「選挙区域調整案」について、各会派から検討結果を聞いた後、協議を行った。

○選挙制度の改革について、民主党・新緑風会から「参議院選挙制度改革案」の説明を聞いた。

○平成26年9月2日（火）（第25回）

○「奇数配当区を含む都道府県選挙区案」及び「都道府県単位を維持し、定数については奇数配分を可能とする案」について、各会派から検討結果を聞いた後、協議を行った。

○平成26年9月11日（木）（第26回）

○選挙制度の改革について、座長調整案が示され、各会派は持ち帰り検討することとなった。

○平成26年10月31日（金）（第27回）

○「座長調整案」について、各会派から検討結果を聞いた後、協議を行った。

○選挙制度の改革について、自由民主党から「参議院自民党選挙制度改革案」、民主党・新緑風会から「参議院選挙制度改革案」の説明を聞いた。

○平成26年11月14日（金）（第28回）

○選挙制度の改革について、自由民主党から「参議院自民党選挙制度改革案」の説明を聞いた後、協議を行った。

○平成26年11月21日（金）（第29回）

○選挙制度協議会における検討の状況について事務局から説明を聴取し、協議を行った。

○「参議院自民党選挙制度改革案」に対する検討結果を聴き、本協議会における意見集約について協議を行った。